

表1 管内自家用電気事故件数の推移

種別	感電・アーク等による死傷事故	電気火災	主要電気工作物の破損等	波及事故	合計
平成13年度	42	23	15	159	237
平成14年度	33	20	15	161	229
平成15年度	39	29	9	139	216
平成16年度	17	4	14	162	197
平成17年度	20	4	14	127	165
平成18年度	31	3	10	140	182
平成19年度	22	3	16	129	169
平成20年度	31	2	18	166	217
平成21年度	19	2	27	110	157
平成22年度	27	2	36	147	207

(注) 1：発電所における事故件数を含む。

2：1回の事故で2以上の事故種類にまたがる場合は、各事故種類毎に計上したが、合計では重複していない。

3：感電・アーク等による死傷事故には電気工作物の破損等による死傷事故も含む。

表2 月別感電・アーク等による死傷事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成17年度	1	2	1	4	2	2	2	2	0	2	2	0	20
平成18年度	4	3	4	2	7	3	2	0	0	0	1	5	31
平成19年度	3	2	3	3	5	3	1	1	0	0	1	0	22
平成20年度	0	6	9	4	0	1	2	1	1	2	2	3	31
平成21年度	0	3	5	2	2	3	0	2	0	2	0	0	19
平成22年度	2	1	3	6	5	3	3	4	0	0	0	0	27
合計	10	16	25	21	21	15	10	10	1	6	6	8	149

表3 月別感電による死亡事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成17年度	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成18年度	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
平成19年度	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
平成20年度	0	0	2	2	0	0	1	0	0	1	0	0	6
平成21年度	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
平成22年度	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5
合計	1	0	4	4	5	1	2	0	0	1	0	0	18
死亡率(%)	10	0	16	19	24	6	20	0	0	17	0	0	12

表4 被害者区分による死傷事故件数

	主任技術者 等	電気関係 作業員	その他の 作業員	一般従業員 等	公衆	計
平成17年度	2	8	7	1	2	20
平成18年度	4	15	9	3	0	31
平成19年度	3	10	6	3	0	22
平成20年度	6	17	6	2	0	31
平成21年度	5	8	2	3	1	19
平成22年度	4	16	6	1	0	27
合計	24	73	36	13	3	149

(注) 1：主任技術者等とは、主任技術者及び電気保安法人の保安業務担当者及び電気管理技術者を指す。

2：電気関係作業員とは、電気保守作業員、電気工事士、電気工事補助者を指す。

3：その他作業員とは、電気関係作業員以外の作業員を指す。

4：一般従業員等とは、製造部門の工具や事務員を指す。

表5 月別雷による波及事故件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
平成19年度	1	4	4	2	15	1	0	0	0	0	0	2	29
平成20年度	1	0	0	10	38	2	1	1	0	0	0	0	53
平成21年度	0	4	4	3	5	0	0	0	0	0	0	2	18
平成22年度	0	0	3	31	2	3	0	0	1	0	0	0	40
合計	2	8	11	46	60	6	1	1	1	0	0	4	140

表6 雷による波及事故があった事業場の避雷器の設置状況

避雷器の有 無と位置	避雷器あり			避雷器なし	合計
	PAS内蔵	外付け(直 近)	電気室内		
平成20年度	1	0	13	39	53
平成21年度	1	0	1	16	18
平成22年度	1	3	14	22	40
合計	3	3	28	77	111
割合(%)	2.7	2.7	25.2	69.4	

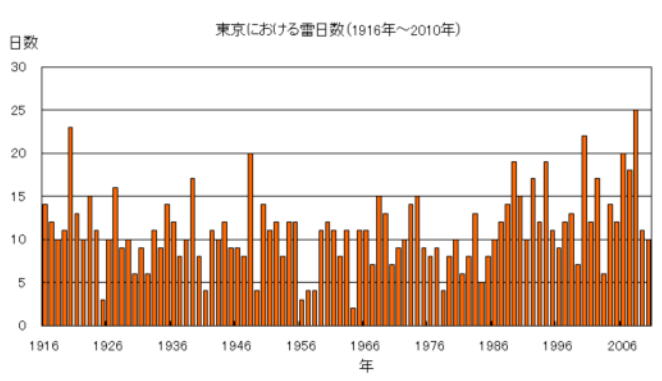


図 東京における雷日数 (東京管区気象台ホームページ)